



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月10日

上場会社名 株式会社じもとホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 7161 URL <https://www.jimoto-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗野 学
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 香川 利則 (TEL) 022 (722) 0011
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	32,928	4.1	3,997	△11.0	3,937	△14.4
28年3月期第3四半期	31,627	△2.3	4,493	△32.1	4,603	△30.8

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 3,526百万円 (81.7%) 28年3月期第3四半期 1,940百万円 (△85.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	21.15	6.42
28年3月期第3四半期	24.76	9.41

(注) 当社は、29年3月期中間期より「株式給付信託(BBT)」を導入しており、株主資本において自己株式として計上されている「株式給付信託(BBT)」に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	2,551,940	117,031	4.5
28年3月期	2,525,047	114,610	4.5

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 116,610百万円 28年3月期 114,381百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	ー	2.50	ー	2.50	5.00
29年3月期	ー	2.50	ー		
29年3月期(予想)				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	△24.2	3,400	△30.4	17.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	178,867,630株	28年3月期	178,867,630株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	234,292株	28年3月期	6,541株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	178,755,220株	28年3月期3Q	178,861,952株

(注)

- 1. 29年3月期第3四半期の期末自己株式数には、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式数（227,400株）が含まれております。
- 2. 29年3月期第3四半期の期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式数（105,724株）が含まれております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

B種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.17	—	0.17	0.35
29年3月期	—	0.13	—		
29年3月期 (予想)				0.13	0.26

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

C種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	1.43	—	1.43	2.86
29年3月期	—	1.33	—		
29年3月期 (予想)				1.33	2.66

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

D種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.15	—	0.15	0.30
29年3月期	—	0.11	—		
29年3月期 (予想)				0.11	0.22

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(追加情報)	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(参考)	
平成29年3月期 第3四半期決算説明資料	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社の完全子会社である株式会社きらやか銀行は、昭和リース株式会社の子会社であるきらやかリース株式会社の普通株式の一部を、平成28年4月1日付で昭和リース株式会社より取得し、子会社化しました。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの経常収益は、有価証券利息配当金が減少したものの、きらやかリース株式会社の子会社化によりその他経常収益が増加したことから、前年同期比13億円増加し329億28百万円となりました。経常費用は、資金調達費用が減少したものの、きらやかリース株式会社の子会社化によりその他経常費用が増加したことなどから前年同期比17億96百万円増加し289億30百万円となりました。その結果、経常利益は、前年同期比4億95百万円減少し39億97百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比6億66百万円減少し39億37百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末比268億92百万円増加の2兆5,519億40百万円となりました。また、純資産は、前連結会計年度末比24億21百万円増加の1,170億31百万円となりました。

主な勘定残高につきましては、貸出金残高は、地方公共団体向け貸出の減少などから前連結会計年度末比336億67百万円減少の1兆6,452億56百万円となりました。預金残高（譲渡性預金含む）は、公金預金が増加したことなどから前連結会計年度末比130億36百万円増加の2兆3,495億36百万円となりました。有価証券残高は、投資環境や市場動向に留意しながら効率的な資金運用に努めたことなどから前連結会計年度末比200億68百万円減少の6,626億62百万円となりました。

なお、当社グループの中核的企業である子銀行のうち、株式会社きらやか銀行単体の当第3四半期末における貸出金残高は前事業年度末比254億99百万円減少の9,992億11百万円、預金残高（譲渡性預金含む）は前事業年度末比4億円減少の1兆3,134億17百万円となりました。株式会社仙台銀行単体の当第3四半期末における貸出金残高は前事業年度末比53億91百万円減少の6,477億94百万円、預金残高（譲渡性預金含む）は前事業年度末比166億7百万円増加の1兆489億7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益は、平成28年11月11日に公表しました平成29年3月期通期の連結業績予想の数値を上回っておりますが、金融市場の動向がさらに不透明感を増していることや、子銀行の株式会社きらやか銀行と株式会社仙台銀行において貸出金の増加に伴う与信関係費用発生の可能性もあることから、現時点において通期業績予想の修正はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（追加情報）

（「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

（取締役に対する株式給付信託（BBT）の導入）

当社は、平成28年6月21日開催の第4期定時株主総会決議に基づき、平成28年8月19日より、当社及び当社子会社である株式会社きらやか銀行並びに株式会社仙台銀行の社外取締役を除く取締役に対して新たな業績連動型の株式報酬制度「株式給付信託（BBT（＝Board Benefit Trust））」を導入しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
現金預け金	130,612	194,272
買入金銭債権	868	962
商品有価証券	26	11
有価証券	682,730	662,662
貸出金	1,678,923	1,645,256
外国為替	447	549
リース債権及びリース投資資産	—	10,748
その他資産	6,351	10,748
有形固定資産	25,334	25,715
無形固定資産	3,533	3,276
退職給付に係る資産	297	833
繰延税金資産	3,570	4,444
支払承諾見返	6,535	6,102
貸倒引当金	△14,185	△13,643
資産の部合計	2,525,047	2,551,940
負債の部		
預金	2,178,225	2,202,191
譲渡性預金	158,275	147,345
コールマネー及び売渡手形	—	40,000
借入金	36,537	15,809
外国為替	—	0
新株予約権付社債	8,000	8,000
その他負債	15,854	8,502
賞与引当金	313	165
退職給付に係る負債	2,067	2,054
利息返還損失引当金	10	7
睡眠預金払戻損失引当金	480	343
偶発損失引当金	63	64
繰延税金負債	2,401	2,664
再評価に係る繰延税金負債	1,669	1,657
支払承諾	6,535	6,102
負債の部合計	2,410,436	2,434,908
純資産の部		
資本金	17,000	17,000
資本剰余金	67,138	67,138
利益剰余金	22,081	24,801
自己株式	△1	△34
株主資本合計	106,218	108,905
その他有価証券評価差額金	6,053	5,414
土地再評価差額金	3,620	3,613
退職給付に係る調整累計額	△1,510	△1,322
その他の包括利益累計額合計	8,163	7,705
非支配株主持分	229	421
純資産の部合計	114,610	117,031
負債及び純資産の部合計	2,525,047	2,551,940

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
経常収益	31,627	32,928
資金運用収益	25,886	22,614
(うち貸出金利息)	17,882	16,967
(うち有価証券利息配当金)	7,818	5,533
役務取引等収益	4,444	4,374
その他業務収益	239	741
その他経常収益	1,058	5,197
経常費用	27,134	28,930
資金調達費用	1,818	1,177
(うち預金利息)	1,362	1,026
役務取引等費用	2,104	2,149
その他業務費用	583	847
営業経費	19,876	20,436
その他経常費用	2,751	4,319
経常利益	4,493	3,997
特別利益	235	73
固定資産処分益	21	9
段階取得に係る差益	—	63
持分変動利益	213	—
特別損失	213	48
固定資産処分損	7	15
減損損失	205	32
税金等調整前四半期純利益	4,515	4,021
法人税、住民税及び事業税	388	418
法人税等調整額	△480	△344
法人税等合計	△92	74
四半期純利益	4,607	3,947
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,603	3,937

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	4,607	3,947
その他の包括利益	△2,666	△420
その他有価証券評価差額金	△2,788	△608
退職給付に係る調整額	121	188
四半期包括利益	1,940	3,526
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,962	3,486
非支配株主に係る四半期包括利益	△21	40

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

平成28年4月1日付で連結子会社の株式会社きらやか銀行が、きらやかリース株式会社の株式を追加取得し、同行の連結子会社としたことにより、第1四半期連結会計期間から同社を連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(参考) 平成29年3月期 第3四半期決算説明資料

1. 損益の状況

(1) じもとホールディングス【連結】

平成29年3月期第3四半期の連結経常収益は、前年同期比13億円増加の329億28百万円となりました。また、経常利益は、前年同期比4億95百万円減少の39億97百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比6億66百万円減少の39億37百万円となりました。

(単位：百万円)

		平成29年3月期 第3四半期 (9カ月間) (A)	平成28年3月期 第3四半期 (9カ月間) (B)	増減 (A)-(B)	(参考) 前期 平成28年3月期 (12カ月間)
連結経常収益	1	32,928	31,627	1,300	42,522
連結業務粗利益	2	23,556	26,062	△ 2,506	33,194
資金利益	3	21,436	24,067	△ 2,631	31,093
役務取引等利益	4	2,225	2,339	△ 114	3,030
その他業務利益	5	△ 105	△ 344	238	△ 928
営業経費 (△)	6	20,436	19,876	560	26,556
貸倒償却引当費用 (△)	7	169	1,841	△ 1,671	2,254
貸出金償却 (△)	8	65	129	△ 64	285
個別貸倒引当金繰入額 (△)	9	-	2,246	△ 2,246	2,410
一般貸倒引当金繰入額 (△)	10	-	△ 717	717	△ 843
債権売却損 (△)	11	0	51	△ 50	248
信用保証協会責任共有制度負担金 (△)	12	103	130	△ 27	150
その他 (△)	13	0	0	△ 0	0
貸倒引当金戻入益	14	342	-	342	-
株式等関係損益	15	313	533	△ 219	1,323
持分法による投資損益	16	16	11	4	15
その他損益	17	375	△ 397	772	△ 439
経常利益	18	3,997	4,493	△ 495	5,283
特別損益	19	24	22	2	△ 27
税金等調整前四半期純利益	20	4,021	4,515	△ 493	5,255
法人税等合計 (△)	21	74	△ 92	166	364
法人税、住民税及び事業税 (△)	22	418	388	30	408
法人税等調整額 (△)	23	△ 344	△ 480	136	△ 43
四半期純利益	24	3,947	4,607	△ 660	4,891
非支配株主に帰属する 四半期純利益	25	9	3	6	1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	26	3,937	4,603	△ 666	4,889

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結業務粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(2) 2行合算

(単位：百万円)

		平成29年3月期 第3四半期 (9カ月間) (A)	平成28年3月期 第3四半期 (9カ月間) (B)	増減 (A) - (B)	(参考) 前期 平成28年3月期 (12カ月間)
経常収益	1	28,777	30,930	△ 2,153	41,812
業務粗利益 ①	2	23,721	25,451	△ 1,730	32,604
(コア業務粗利益(①-②))	3	23,947	25,759	△ 1,811	33,503
資金利益	4	21,795	23,623	△ 1,828	30,737
役員取引等利益	5	2,030	2,122	△ 91	2,747
その他業務利益	6	△ 104	△ 294	189	△ 880
(うち国債等債券損益) ②	7	△ 226	△ 307	81	△ 899
経費(除く臨時処理分) (△)	8	19,557	19,284	273	25,789
人件費(△)	9	9,675	9,793	△ 117	12,996
物件費(△)	10	8,384	8,150	234	11,030
税金(△)	11	1,497	1,340	156	1,762
業務純益(一般貸倒引当金繰入前) ③	12	4,163	6,167	△ 2,003	6,814
コア業務純益(③-②)	13	4,390	6,475	△ 2,085	7,713
一般貸倒引当金繰入額(△) ④	14	156	△ 705	862	△ 816
業務純益	15	4,006	6,873	△ 2,866	7,630
臨時損益	16	139	△ 2,610	2,749	△ 2,462
うち株式等関係損益	17	278	489	△ 211	1,260
うち不良債権処理額(△) ⑤	18	193	2,557	△ 2,363	3,086
うち貸倒引当金戻入益 ⑥	19	416	-	416	-
うち償却債権取立益	20	54	329	△ 274	413
経常利益	21	4,145	4,262	△ 116	5,168
特別損益	22	△ 38	△ 191	152	△ 297
税引前四半期純利益	23	4,107	4,071	36	4,870
法人税、住民税及び事業税(△)	24	342	375	△ 32	381
法人税等調整額(△)	25	△ 283	△ 323	39	249
四半期純利益	26	4,048	4,019	29	4,239
与信関係費用(④+⑤-⑥)	27	△ 77	1,833	△ 1,910	2,241

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 子銀行単体

①きらやか銀行

平成29年3月期第3四半期の経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金が減少したことから、前年同期比20億24百万円減少の163億93百万円となりました。

銀行本来の収益力を表すコア業務純益は、資金利益が減少したことにより、前年同期比16億65百万円減少の21億88百万円となりました。

経常利益は、前年同期比4億93百万円減少の13億66百万円、四半期純利益は、前年同期比2億49百万円減少の14億95百万円となりました。

(単位：百万円)

		平成29年3月期 第3四半期 (9カ月間) (A)	平成28年3月期 第3四半期 (9カ月間) (B)	増減 (A)-(B)	(参考)前期 平成28年3月期 (12カ月間)
経常収益	1	16,393	18,418	△ 2,024	24,821
業務粗利益①	2	13,545	15,299	△ 1,753	20,247
(コア業務粗利益(①-②))	3	13,806	15,400	△ 1,594	19,968
資金利益	4	12,463	14,388	△ 1,924	18,565
役員取引等利益	5	1,221	1,002	219	1,389
その他業務利益	6	△ 139	△ 91	△ 48	292
(うち国債等債券損益)②	7	△ 260	△ 100	△ 159	279
経費(除く臨時処理分)(△)	8	11,617	11,545	71	15,419
人件費(△)	9	5,894	6,031	△ 137	8,000
物件費(△)	10	4,875	4,719	156	6,405
税金(△)	11	847	794	52	1,013
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)③	12	1,928	3,753	△ 1,825	4,828
コア業務純益(③-②)	13	2,188	3,854	△ 1,665	4,548
一般貸倒引当金繰入額(△)④	14	156	228	△ 71	172
業務純益	15	1,771	3,524	△ 1,753	4,655
臨時損益	16	△ 405	△ 1,665	1,259	△ 1,918
うち株式等関係損益	17	134	47	87	138
うち不良債権処理額(△)⑤	18	140	1,172	△ 1,032	1,432
うち貸倒引当金戻入益⑥	19	-	-	-	-
うち償却債権取立益	20	39	296	△ 257	379
経常利益	21	1,366	1,859	△ 493	2,737
特別損益	22	△ 45	△ 208	162	△ 214
税引前四半期純利益	23	1,320	1,651	△ 330	2,522
法人税、住民税及び事業税(△)	24	104	121	△ 17	126
法人税等調整額(△)	25	△ 279	△ 214	△ 64	271
四半期純利益	26	1,495	1,744	△ 249	2,124
与信関係費用(④+⑤-⑥)	27	292	1,396	△ 1,104	1,604

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成29年3月期第3四半期における与信関係費用には、債権売却益5百万円を含んでおります。

3. 平成28年3月期第3四半期における与信関係費用には、債権売却益5百万円を含んでおります。

4. 平成28年3月期における与信関係費用には、債権売却益0百万円を含んでおります。

②仙台銀行

平成29年3月期第3四半期の経常収益は、貸倒引当金戻入益を計上したものの、株式等売却益が減少したことなどから、前年同期比1億28百万円減少の123億84百万円となりました。

銀行本来の収益力を表すコア業務純益は、資金利益が増加したものの、役務取引等利益の減少や経費の増加等により、前年同期比4億19百万円減少の22億1百万円となりました。

経常利益は、前年同期比3億77百万円増加の27億79百万円、四半期純利益は、前年同期比2億78百万円増加の25億52百万円となりました。

(単位：百万円)

		平成29年3月期 第3四半期 (9カ月間) (A)	平成28年3月期 第3四半期 (9カ月間) (B)	増 減 (A) - (B)	(参考) 前期 平成28年3月期 (12カ月間)
経 常 収 益	1	12,384	12,512	△ 128	16,991
業 務 粗 利 益 ①	2	10,175	10,152	23	12,356
(コア業務粗利益(①-②))	3	10,141	10,359	△ 217	13,535
資 金 利 益	4	9,331	9,235	95	12,172
役 務 取 引 等 利 益	5	808	1,119	△ 310	1,357
そ の 他 業 務 利 益 (うち国債等債券損益)②	6	35	△ 202	237	△ 1,172
	7	33	△ 206	240	△ 1,178
経費(除く臨時処理分) (△)	8	7,939	7,738	201	10,370
人 件 費 (△)	9	3,781	3,761	19	4,995
物 件 費 (△)	10	3,508	3,430	78	4,625
税 金 (△)	11	649	545	104	749
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)③	12	2,235	2,414	△ 178	1,986
コ ア 業 務 純 益 (③-②)	13	2,201	2,621	△ 419	3,164
一般貸倒引当金繰入額 (△) ④	14	-	△ 933	933	△ 988
業 務 純 益	15	2,235	3,348	△ 1,112	2,975
臨 時 損 益	16	544	△ 945	1,489	△ 543
うち株式等関係損益	17	143	442	△ 299	1,122
うち不良債権処理額 (△) ⑤	18	53	1,384	△ 1,331	1,653
うち貸倒引当金戻入益⑥	19	416	-	416	-
うち償却債権取立益	20	15	32	△ 16	33
経 常 利 益	21	2,779	2,402	377	2,431
特 別 損 益	22	6	17	△ 10	△ 83
税引前四半期純利益	23	2,786	2,419	366	2,347
法人税、住民税及び事業税 (△)	24	238	253	△ 15	255
法 人 税 等 調 整 額 (△)	25	△ 4	△ 108	104	△ 22
四 半 期 純 利 益	26	2,552	2,274	278	2,115
与信関係費用 (④+⑤-⑥)	27	△ 369	437	△ 806	637

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成29年3月期第3四半期における与信関係費用には、債権売却益6百万円を含んでおります。

3. 平成28年3月期第3四半期における与信関係費用には、債権売却益13百万円を含んでおります。

4. 平成28年3月期における与信関係費用には、債権売却益27百万円を含んでおります。

2. 金融再生法開示債権の状況

・きらやか銀行の金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の残高）は、前年同期比29億93百万円減少の203億88百万円となりました。総与信額に占める割合は、前年同期比0.24ポイント低下の2.00%となりました。

・仙台銀行の金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の残高）は、前年同期比19億80百万円減少の250億3百万円となりました。総与信額に占める割合は、前年同期比0.45ポイント低下の3.83%となりました。

(1) 2行合算

(単位：百万円)

	28年12月末	28年3月末比	27年12月末比	28年3月末	27年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,431	△ 1,502	△ 96	6,933	5,527
危険債権	35,704	△ 1,561	△ 4,197	37,266	39,901
要管理債権	4,255	△ 460	△ 680	4,715	4,935
(合計) (A)	45,391	△ 3,524	△ 4,973	48,915	50,365
正常債権	1,621,615	△ 27,666	900	1,649,281	1,620,714
(総与信額) (B)	1,667,006	△ 31,191	△ 4,073	1,698,197	1,671,079
総与信額に占める割合 (A/B)	2.72 %	△ 0.16 <small>ポイント</small>	△ 0.29 <small>ポイント</small>	2.88 %	3.01 %

(2) きらやか銀行

(単位：百万円)

	28年12月末	28年3月末比	27年12月末比	28年3月末	27年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,913	△ 1,672	251	5,585	3,661
危険債権	13,663	△ 457	△ 3,037	14,121	16,701
要管理債権	2,811	△ 202	△ 207	3,013	3,018
(合計) (A)	20,388	△ 2,331	△ 2,993	22,719	23,381
正常債権	995,298	△ 23,385	△ 23,381	1,018,684	1,018,680
(総与信額) (B)	1,015,686	△ 25,717	△ 26,375	1,041,404	1,042,061
総与信額に占める割合 (A/B)	2.00 %	△ 0.18 <small>ポイント</small>	△ 0.24 <small>ポイント</small>	2.18 %	2.24 %

(3) 仙台銀行

(単位：百万円)

	28年12月末	28年3月末比	27年12月末比	28年3月末	27年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,517	169	△ 347	1,348	1,865
危険債権	22,040	△ 1,104	△ 1,159	23,145	23,200
要管理債権	1,444	△ 258	△ 473	1,702	1,917
(合計) (A)	25,003	△ 1,192	△ 1,980	26,196	26,983
正常債権	626,316	△ 4,280	24,282	630,597	602,034
(総与信額) (B)	651,319	△ 5,473	22,301	656,793	629,017
総与信額に占める割合 (A/B)	3.83 %	△ 0.15 <small>ポイント</small>	△ 0.45 <small>ポイント</small>	3.98 %	4.28 %

3. 時価のある有価証券の評価損益

(注) 仙台銀行が保有する有価証券については、企業結合会計に基づくじもとホールディングス連結会計上の簿価と子銀行の簿価が相違するため、じもとホールディングス連結の有価証券評価損益と子銀行の有価証券評価損益の総額の合計は一致いたしません。

(単位：百万円)

		28年12月末					28年3月末			27年12月末		
		評価損益	評価益	評価損	28年3月末比	27年12月末比	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
じもとHD (連結)	満期保有目的	443	454	10	△ 193	132	637	647	10	311	336	25
	その他有価証券	7,854	12,861	5,006	△ 851	△ 3,716	8,705	14,172	5,466	11,571	15,484	3,913
	株式	4,725	4,970	245	1,512	△ 1,650	3,213	3,537	324	6,375	6,594	218
	債券	5,210	6,615	1,404	△ 3,769	△ 2,074	8,980	8,998	17	7,285	7,305	19
	その他	△ 2,081	1,275	3,357	1,406	8	△ 3,487	1,636	5,124	△ 2,089	1,584	3,674
2行合算 (単体)	満期保有目的	760	771	10	△ 263	39	1,024	1,035	10	721	746	25
	その他有価証券	8,016	13,021	5,004	△ 1,176	△ 3,992	9,193	14,654	5,461	12,009	15,916	3,907
	株式	4,122	4,366	244	1,450	△ 1,570	2,671	3,001	329	5,692	5,911	218
	債券	6,000	7,405	1,404	△ 4,021	△ 2,429	10,022	10,034	12	8,430	8,446	16
	その他	△ 2,106	1,249	3,355	1,394	7	△ 3,501	1,618	5,119	△ 2,113	1,558	3,672
きらやか 銀行 (単体)	満期保有目的	218	218	-	△ 131	219	350	350	-	△ 1	16	17
	その他有価証券	1,027	4,945	3,917	△ 2,126	△ 3,227	3,153	6,839	3,686	4,255	6,661	2,406
	株式	1,225	1,432	207	333	△ 253	891	1,207	316	1,478	1,697	218
	債券	1,687	3,038	1,350	△ 2,970	△ 2,307	4,657	4,669	11	3,994	4,001	6
	その他	△ 1,884	474	2,359	510	△ 666	△ 2,395	962	3,358	△ 1,217	962	2,180
仙台銀行 (単体)	満期保有目的	541	552	10	△ 131	△ 180	673	684	10	722	730	8
	その他有価証券	6,989	8,076	1,087	949	△ 764	6,039	7,814	1,775	7,753	9,255	1,501
	株式	2,897	2,934	37	1,116	△ 1,316	1,780	1,794	13	4,214	4,214	-
	債券	4,313	4,367	53	△ 1,051	△ 122	5,364	5,365	0	4,435	4,445	9
	その他	△ 221	774	996	884	674	△ 1,106	655	1,761	△ 895	595	1,491

(注) 「評価損益」は、「満期保有目的の債券」については貸借対照表計上額と時価の差額を計上し、「その他有価証券」については時価評価しておりますので貸借対照表計上額と取得原価の差額を計上しております。

4. 預金等、預かり資産、貸出金の残高、自己資本比率（国内基準）

(1) 預金等の残高

- ・きらやか銀行の預金等の残高は、法人預金が増加したものの、個人預金及び公金預金の減少により、前年同期比346億96百万円減少の1兆3,134億17百万円となりました。
- ・仙台銀行の預金等の残高は、公金預金の減少等により、前年同期比316億8百万円減少の1兆489億7百万円となりました。

(単位：百万円)

		28年12月末	28年3月末比	27年12月末比	28年3月末	27年12月末
2行合算	預金等	2,362,325	16,206	△ 66,305	2,346,118	2,428,630
	うち個人預金	1,561,228	△ 11,513	△ 24,913	1,572,741	1,586,141
	うち法人預金	512,648	△ 21,656	14,418	534,305	498,230
	うち公金預金	284,574	53,569	△ 53,341	231,005	337,916
きらやか銀行 (単体)	預金等	1,313,417	△ 400	△ 34,696	1,313,818	1,348,114
	うち個人預金	918,244	△ 19,148	△ 28,033	937,392	946,277
	うち法人預金	302,280	△ 26,207	3,832	328,487	298,447
	うち公金預金	90,802	47,993	△ 8,567	42,808	99,369
仙台銀行 (単体)	預金等	1,048,907	16,607	△ 31,608	1,032,300	1,080,516
	うち個人預金	642,984	7,634	3,119	635,349	639,864
	うち法人預金	210,368	4,550	10,585	205,817	199,782
	うち公金預金	193,772	5,575	△ 44,774	188,196	238,547

(注) 預金等には、譲渡性預金を含んでおります。

(2) 預かり資産残高

- ・きらやか銀行の預かり資産残高は、生命保険の増加により、前年同期比86億30百万円増加の1,991億60百万円となりました。
- ・仙台銀行の預かり資産残高は、生命保険の増加により、前年同期比96億57百万円増加の988億20百万円となりました。

(単位：百万円)

		28年12月末	28年3月末比	27年12月末比	28年3月末	27年12月末
2行合算	預かり資産残高	297,980	15,137	18,288	282,843	279,692
	投資信託	36,065	△ 2,305	△ 4,551	38,370	40,616
	公共債（国債等）	12,290	△ 1,690	△ 2,827	13,980	15,117
	生命保険	249,625	19,133	25,667	230,492	223,957
きらやか銀行 (単体)	預かり資産残高	199,160	6,846	8,630	192,314	190,530
	投資信託	26,530	△ 1,819	△ 3,615	28,350	30,145
	公共債（国債等）	3,123	△ 510	△ 964	3,634	4,087
	生命保険	169,506	9,176	13,209	160,329	156,296
仙台銀行 (単体)	預かり資産残高	98,820	8,291	9,657	90,528	89,162
	投資信託	9,534	△ 485	△ 936	10,020	10,470
	公共債（国債等）	9,166	△ 1,180	△ 1,863	10,346	11,030
	生命保険	80,119	9,957	12,457	70,162	67,661

(3) 貸出金の残高

- ・きらやか銀行の貸出金の残高は、市場性ローンの償還などにより前年同期比259億29百万円減少の9,992億11百万円となりました。
- ・仙台銀行の貸出金の残高は、震災復興に係る様々な資金需要に対応したことなどから、前年同期比224億58百万円増加の6,477億94百万円となりました。

(単位：百万円)

		28年12月末	28年3月末比	27年12月末比	28年3月末	27年12月末
2行合算	貸出金	1,647,006	△ 30,891	△ 3,471	1,677,897	1,650,477
	中小企業等貸出金残高	1,213,197	△ 9,779	9,520	1,222,976	1,203,676
	うち消費者ローン	420,963	2,853	4,094	418,110	416,869
	中小企業等貸出金比率	73.66%	0.78 ^{対前}	0.74 ^{対前}	72.88%	72.92%
きらやか銀行 (単体)	貸出金	999,211	△ 25,499	△ 25,929	1,024,711	1,025,141
	中小企業等貸出金残高	725,005	△ 19,859	△ 19,530	744,864	744,535
	うち消費者ローン	233,845	△ 2,243	△ 3,355	236,089	237,200
	中小企業等貸出金比率	72.55%	△ 0.14 ^{対前}	△ 0.07 ^{対前}	72.69%	72.62%
仙台銀行 (単体)	貸出金	647,794	△ 5,391	22,458	653,186	625,336
	中小企業等貸出金残高	488,192	10,079	29,050	478,112	459,141
	うち消費者ローン	187,118	5,097	7,449	182,020	179,668
	中小企業等貸出金比率	75.36%	2.17 ^{対前}	1.94 ^{対前}	73.19%	73.42%

(4) 自己資本比率 (国内基準)

- ・じもとHD連結の自己資本比率は、前期末比0.06ポイント上昇し9.50%となりました。
- ・きらやか銀行の自己資本比率は、単体で前期末比0.13ポイント上昇し9.26%、連結で前期末比0.04ポイント上昇し9.20%となりました。
- ・仙台銀行単体の自己資本比率は、前期末比0.15ポイント上昇し、10.00%となりました。

(単位：百万円)

		28年12月末	28年3月末比	27年12月末比	28年3月末	27年12月末
じもと HD (連結)	①自己資本比率	9.50%	0.06 ^{対前}	△ 0.71 ^{対前}	9.44%	10.21%
	②自己資本の額	111,695	3,368	△ 3,707	108,327	115,403
	③リスク・アセット等	1,175,136	27,767	44,937	1,147,369	1,130,199
	④総所要自己資本額	47,005	1,110	1,797	45,894	45,207
きらやか 銀行 (単体)	①自己資本比率	9.26%	0.13 ^{対前}	△ 0.85 ^{対前}	9.13%	10.11%
	②自己資本の額	65,164	1,114	△ 5,583	64,049	70,747
	③リスク・アセット等	703,070	2,003	3,809	701,067	699,261
	④総所要自己資本額	28,122	80	152	28,042	27,970
きらやか 銀行 (連結)	①自己資本比率	9.20%	0.04 ^{対前}	△ 0.95 ^{対前}	9.16%	10.15%
	②自己資本の額	65,859	1,412	△ 5,457	64,447	71,317
	③リスク・アセット等	715,611	12,336	13,005	703,275	702,605
	④総所要自己資本額	28,624	493	520	28,131	28,104
仙台銀行 (単体)	①自己資本比率	10.00%	0.15 ^{対前}	△ 0.35 ^{対前}	9.85%	10.35%
	②自己資本の額	46,363	2,249	1,652	44,114	44,711
	③リスク・アセット等	463,531	15,940	31,735	447,591	431,796
	④総所要自己資本額	18,541	637	1,269	17,903	17,271

(注) 1. ① 自己資本比率 = ② 自己資本の額 ÷ ③ リスク・アセット等

2. ④ 総所要自己資本額 = ③ リスク・アセット等 × 4%